

# 大阪医科大学

平成 27 年度 入 学 試 験 問 題 (後 期)

## 数 学

### 注 意

1. 合図があるまで表紙をあけないこと。
2. 問題右頁とその裏は計算に使用する。
3. 受験票は机に出しておくこと。

# 数 学 (後 期)

[1] 初項をそれぞれ  $a_1, b_1$  ( $0 < a_1 < b_1$ ) とする数列  $\{a_n\}, \{b_n\}$  ( $n = 1, 2, \dots$ ) を,  $n \geq 2$  のときは以下の式で定める:

$$a_n = \frac{2a_{n-1}b_{n-1}}{a_{n-1} + b_{n-1}}, \quad b_n = \frac{a_{n-1} + b_{n-1}}{2}$$

- (1)  $n \geq 2$  のとき, 積  $a_n b_n$  を  $a_1, b_1$  を用いて表せ.
- (2)  $n \geq 2$  のとき,  $a_{n-1} < a_n < b_n < b_{n-1}$  を示せ.
- (3)  $n \geq 2$  のとき,  $b_n - a_n < \frac{1}{2}(b_{n-1} - a_{n-1})$  を示せ.
- (4)  $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n^2 = a_1 b_1$  を示せ.

[2] 四面体  $OABC$  は, 各面が互いに合同な三角形である.  $\triangle ABC$  の辺の長さを  $BC = a, CA = b, AB = c$  として,  $a, b, c$  は互いに異なるとする. 辺  $OA, OB, OC$  の中点をそれぞれ  $A_1, B_1, C_1$ , 辺  $BC, CA, AB$  の中点をそれぞれ  $L, M, N$  とする.

- (1)  $\triangle OAB$  の 2 辺  $OA, OB$  の長さをそれぞれ  $a, b, c$  で表せ.
- (2) 3 本の直線  $LA_1, MB_1, NC_1$  は一点で交わることを示せ.
- (3) 3 本の直線  $LA_1, MB_1, NC_1$  は互いに直交することを示せ.

[3]  $a$  を実数の定数として,  $f(x) = 2x^3 - 3x^2 + 6a(1-a)x + 4a(1-a)^2$  とおく.

- (1)  $x$  の関数  $f(x)$  の極値を求めよ.
- (2) 3 次方程式  $f(x) = 0$  が異なる 3 つの実数解を持つための  $a$  の条件を求めよ.

[4] 極座標で  $r = \cos 2\theta$  ( $-\frac{\pi}{4} \leq \theta \leq \frac{\pi}{4}$ ) と表される曲線  $C$  を考える.

- (1)  $\theta$  に対応する  $C$  上の点の直交座標  $x, y$  を,  $\theta$  を媒介変数として表せ.
- (2)  $-\frac{\pi}{4} < \theta < 0$  または  $0 < \theta < \frac{\pi}{4}$  の範囲の  $\theta$  に対応する点における  $C$  の接線の傾きを  $T(\theta)$  として,  $\lim_{\theta \rightarrow -\frac{\pi}{4}+0} T(\theta)$  と  $\lim_{\theta \rightarrow \frac{\pi}{4}-0} T(\theta)$  を求めよ.
- (3) 曲線  $C$  の概形を描け.
- (4) 曲線  $C$  が囲む図形の面積を求めよ.

[5] 1 から 5 までの 5 枚の番号札がある. その 5 枚を次のように  $A, B$  の 2 つの箱に分ける:

1 は箱  $A$ , 2 は箱  $B$ , 残りの番号札はそれぞれ硬貨投げを行って, 表なら箱  $A$ , 裏なら箱  $B$  に入れる.

次に, 番号札をそれぞれよくかき混ぜ, 2 つの箱から 1 枚ずつ札を取り出す.

- (1) 1 が取り出される確率を求めよ.
- (2) 1 が取り出されたとき, 2 が取り出される条件つき確率を求めよ.